

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢者政策推進室 高齢・福祉総務課		担当課長名	綿谷 憲司	
(※)第2期実施計画の事業名	総合福祉施策推進事業		財務会計上の事業名	総合福祉施策推進事業(委員報酬事業)	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2011	1	財務会計上の短縮番号	2005	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第1節福祉社会の推進			
	項目	項目1地域福祉活動の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	福祉施策の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	福祉施策について
事業の手段・方法 (どのように)	総合福祉施策推進審議会を開催
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市総合福祉条例第10条、池田市総合福祉施策推進審議会会則

2 事業費等

区 分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		43	59	51	125	86.4%				
主な内訳	委員報酬	43	59	51	125	86.4%				
						-				
人件費(人・千円)		0.06	387	0.03	228	0.04	312	0.04	312	133.3%
内訳	正職員	0.05	370	0.03	228	0.04	312	0.04	312	133.3%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0.01	17	0	0	0	0	0	0	-
支出合計 A		430	287	363	437	126.5%				
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	430	287	363	437	126.5%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				
受益者負担率 B÷A										
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	条例において審議会の設置が義務付けられており、市の福祉施策の重要事項について、調査、審査、諮問する機関であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催数	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		福祉施策に関する施策を推進する体制整備を図るために、継続的に開催をしている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	委員定数について、25名から12名に削減済みのため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	委員定数を25人から12名へ削減	
平成31年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	委員定数については、25名から12名へ削減し、当面の課題はなくなったため。	
現在抱える課題と対策	課 題	委員定数を25名から12名に変更したため、当面の課題については見直し済み。
	対 策	当面、推移を見守る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和元年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	福祉施策に関する重要事項の審査等を、福祉の専門的見地から図る組織であり、継続が必要である。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢者政策推進室 高齢・福祉総務課		担当課長名	綿谷 憲司	
(※)第2期実施計画の事業名	社会福祉協議会補助事業		財務会計上の事業名	社会福祉協議会補助事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2011	2	財務会計上の短縮番号	2065	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第1節福祉社会の推進			
	項目	項目1地域福祉活動の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会福祉協議会への支援を行うことにより、地域福祉活動の民間拠点としての組織基盤の充実と、各種事業へ支援を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市社会福祉協議会
事業の手段・方法 (どのように)	補助金の交付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市社会福祉法人の助成に関する条例・池田市社会福祉協議会運営費補助金交付要綱

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		113,044		104,491		108,865		109,793		104.2%
主な内訳	補助金	113,044		104,491		108,865		109,793		104.2%
										-
人件費(人・千円)		0.12	383	0.27	1,242	0.27	1,266	0.13	879	100.0%
内訳	正職員	0.02	148	0.12	912	0.12	936	0.10	780	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	150	0.05	160	0.05	160	0.03	99	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.10	170	0.10	170		0	100.0%
支出合計 A		113,427		105,733		110,131		110,672		104.2%
財源	国・府支出金	15,437		15,437		15,437		15,437		100.0%
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	97,990		90,296		94,694		95,235		104.9%
一般財源比率 C÷A		86.4%		85.4%		86.0%		86.1%		100.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業という性質上、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	人件費・施設管理・各事業の補助	事業	5	5	5	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		社会福祉協議会への支援を行うことにより、地域福祉活動の民間拠点としての組織基盤の充実を図った。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		委託事業に加え、地域福祉に精通している社協が主体となるべき事業に対して補助を行っているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	池田市赤十字奉仕団事務局及び池田市愛の運動協議会事務局を移管(27)	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度に池田市赤十字奉仕団事務局及び池田市愛の運動協議会事務局を移管済み	
現在抱える課題とその対策	課題	事業が固定化されている。
	対策	今後も新たに多岐にわたる事業展開を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	状況分析及び検証を行うとともに、新規事業の提案があれば検討する。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢者政策推進室 高齢・福祉総務課		担当課長名	綿谷 憲司	
(※)第2期実施計画の事業名	コミュニティソーシャルワーカー設置事業		財務会計上の事業名	コミュニティソーシャルワーカー設置事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2011	3	財務会計上の短縮番号	2066	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第1節福祉社会の推進			
	項目	項目1地域福祉活動の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	自立生活に向けての支援を行う。
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者、障がい者、子育て世代や福祉の制度に乗らない狭間の人々など支援者に対する地域住民、団体グループの福祉活動
事業の手段・方法 (どのように)	市内に4名のコミュニティソーシャルワーカーを設置し支援する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 22 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	市内に4名のコミュニティソーシャルワーカーを設置し支援する

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		8,066		12,851		11,988		14,501		93.3%
主な内訳	委託料	8,066		12,851		11,988		14,501		93.3%
										-
人件費(人・千円)		0.12	428	0.17	482	0.06	284	0.07	321	35.3%
内訳	正職員	0.02	148	0.02	152	0.02	156	0.02	156	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)	0.05	195		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.05	160	0.04	128	0.05	165	80.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.10	170		0		0	0.0%
支出合計 A		8,494		13,333		12,272		14,822		92.0%
財源	国・府支出金	8,065		12,850		9,173		10,354		71.4%
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	429		483		3,099		4,468		641.6%
一般財源比率 C÷A		5.1%		3.6%		25.3%		30.1%		697.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	池田市社会福祉協議会に委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	コミュニティソーシャルワーカー相談延べ件数	人	1540	1133	3166	1600	1600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				28年度から利用者の条件を改正したため利用者の減少が見込まれていたため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				今後も相談件数の増が見込まれるため、H27年度から事業実施について見直しを実施。地区分けを2か所から4か所に変更し、担当者も2人から4人に変更済み。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	コミュニティソーシャルワーカーの担当地区の見直しや設置人数の見直しを行った	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度に地区分けを2か所から4か所へ、担当者も2人から4人へ変更し、当面の課題は解決済み。	
現在抱える課題とその対策	課 題	大阪府地域福祉・子育て支援交付金対象事業であり、今後多様化する社会情勢に対応しなければならない。
	対 策	平成27年度に地区分けを2か所から4か所へ、担当者も2人から4人へ変更し、当面の課題は解決済みのため、今後の課題については現状の推移を見守り、今後の課題を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	相談件数の増加に伴い、実績を重ねている。今後も状況を見守り、検証する中で、継続実施が必要と認識。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢者政策推進室 高齢・福祉総務課		担当課長名	綿谷 憲司	
(※)第2期実施計画の事業名	民生委員児童委員事務事業		財務会計上の事業名	民生委員児童委員事務事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2011	4	財務会計上の短縮番号	2070	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第1節福祉社会の推進			
	項目	項目1地域福祉活動の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	団体の育成、助長を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	民生委員児童委員
事業の手段・方法 (どのように)	活動費として補助金を交付し、民生委員児童委員協議会の活動を支援する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	民生委員法、児童委員法、池田市社会福祉事業補助金交付要綱

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		2,568		2,566		2,569		2,569		100.1%
主な内訳	補助金	2,481		2,481		2,481		2,481		100.0%
	保険料	87		85		88		88		103.5%
人件費(人・千円)		0.42	2,823	0.47	2,982	0.45	2,107	0.44	2,029	95.7%
内訳	正職員	0.37	2,738	0.37	2,812	0.22	1,716	0.21	1,638	59.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.10	170	0.23	391	0.23	391	230.0%
支出合計 A		5,391		5,548		4,676		4,598		84.3%
財源	国・府支出金	205		205		205		205		100.0%
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	5,186		5,343		4,471		4,393		83.7%
一般財源比率 C÷A		96.2%		96.3%		95.6%		95.5%		99.3%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	地域密着型の事業であり、補助事業という性質上、アウトソーシングになじまないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	民生委員児童委員	人	176	176	176	176	176
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				地域の身近な相談員として適切な人数が確保され、関係機関及び地域住民組織との更なる連携を図られている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			地域の身近な相談員として適切な人数が確保され、関係機関及び地域住民組織との更なる連携を図られている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	従前のとおり、補助を活かして地域の身近な相談員として、関係機関及び地域住民との連携を図る。	
現在抱える課題と対策	課題	地域の身近な相談員として適切な人数が確保され、関係機関及び地域住民組織との更なる連携を図る。
	対策	補助金を確実に交付することで、地域との連携を強化し地域福祉の向上につなげる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	H27年度より、徘徊高齢者探索システム(GPS)の加入者等を支援する為、認知症徘徊高齢者家族に対する情報活動等を民生委員に行ってもらっているが、今後もこのようなとり組みが増加するものと思われる。民生委員業務の増加・多様化・複雑化に対してどのような事業展開を行うのか検討していく予定。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢者政策推進室 高齢・福祉総務課		担当課長名	綿谷 憲司	
(※)第2期実施計画の事業名	社会福祉団体活動補助事業		財務会計上の事業名	社会福祉団体活動補助事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2011	5	財務会計上の短縮番号	2158	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第1節福祉社会の推進			
	項目	項目1地域福祉活動の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	福祉施策の推進を図る。		
事業の対象(誰を、何を)	社会福祉団体(民生委員・児童委員協議会・池田地区保護司会・更生保護女性会・赤十字奉仕団)の事業活動及び関係団体が主催する行事・イベント活動に対して		
事業の手段・方法(どのように)	補助金により助成する。		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠法とその条項			

2 事業費等

区分		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(決算)		元年度(予算)		H30/H29
事業費(千円)		130		130		130		230		100.0%
主な内訳	補助金	130		130		130		230		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.03	222	0.02	152	0.03	234	0.03	234	150.0%
内訳	正職員	0.03	222	0.02	152	0.03	234	0.03	234	150.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		352		282		364		464		129.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	352		282		364		464		129.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能		
可能の場合:導入可能な業務			
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
不可能の場合:選択の理由	事業の性質上、見合わないため。		

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値(H30)	元年度(予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助金交付団体	団体	2	2	2	2	2
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				社会福祉の増進を図るため、社会福祉事業関係団体における事業活動に対し、補助金を交付したため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	市内の社会福祉事業関係団体が実施する事業活動に対する補助金を交付することにより、地域における福祉活動をより積極的に支援し、もって福祉の増進を図ることができているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度	<input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平成26年度より市内の社会福祉事業関係団体が実施する事業活動に対する補助金を交付する対象の団体(池田地区保護司会、池田市更生保護女性会)を拡大した。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	交付団体を拡充については、状況を見極める必要があるため。	
現在抱える課題と対策	課題	平成25年度からの新規事業であり、対象団体については団体の活動状況を注視していく必要がある。
	対策	今後も必要に応じて補助する必要があるが、必要性を十分に精査し、執行する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も社会福祉団体活動における補助として、その必要性に応じて実施していく。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢者政策推進室 高齢・福祉総務課	担当課長名	綿谷 憲司
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	戦没者追悼事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2075
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第1節福祉社会の推進	
	項目	項目1地域福祉活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	戦没者の慰霊を行うとともに、戦争の惨禍を忘れることなく平和の大切さについて再認識する。
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	戦没者追悼式の実施、祈りの塔の維持管理、戦没者等の遺族援護事務
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		640		417		417		447		100.0%
主な内訳	消耗品費	250		288		297		300		103.1%
	印刷製本費	20		19		19		27		100.0%
	会場設営委託料	74		75		75		77		100.0%
人件費(人・千円)		0.13	620	0.17	702	0.11	797	0.12	875	64.7%
内訳	正職員	0.07	518	0.07	532	0.10	780	0.11	858	142.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.06	102	0.10	170	0.01	17	0.01	17	10.0%
支出合計 A		1,260		1,119		1,214		1,322		108.5%
財源	国・府支出金	65		62		25		35		40.3%
	地方債									-
	その他()	1		2		1		1		50.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,194		1,055		1,188		1,286		112.6%
一般財源比率 C÷A		94.8%		94.3%		97.9%		97.3%		103.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	株式会社ISSに委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	遺族会を通しての案内文の配布など、委託にそぐわない内容が含まれるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催数	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				戦没者の慰霊を行うとともに、親族等の心の傷を癒すことに努めた。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	委託できる部分については、文化会館に委託を行っており、今後も戦没者の慰霊を行うとともに、戦争の惨禍を忘れることなく平和の大切さについて再認識する目的を果たしている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	戦没者追悼式の実施、祈りの塔の維持管理、戦没者等の遺族援護事務を継続する。	
現在抱える課題とその対策	課題	戦没者遺族の高齢化に伴い、戦没者追悼式への出席者も年々減少している。
	対策	ホームページ・広報等で周知を図り、戦没者遺族の家族にも幅広く参加を求める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	当事業は、全国的に行うものであり、年一度戦没者の慰霊を行うとともに、平和の大切さについて再認識するために今後も継続すべきであるとする。	